

**学校法人玉田学園  
将来構想及び将来構想実行計画  
第1期中期実行計画（2020－2023）**

本学園は、以下の将来構想並びに実行計画に基づき、学校運営を進めていきます。

<b>基盤整備 （学園共通）</b>	1 建学の精神に基づいた人材養成
	2 学園一体化の充実
	3 戦略的IRの構築
	4 戦略的広報活動の更なる充実
	5 PDCAサイクルを意識した事業計画の策定・実施
	6 施設設備計画の策定 学生会館（食堂、自習室など）、幼稚園舎改築、ICT整備（WiFi拡充など） など
	7 教学部門と管理部門の更なる連携
	8 財政基盤の安定・確立
	9 ガバナンスの強化
	10 競争的資金の獲得
	11 SD（スタッフ・ディベロップメント）による職員（大学人）力の向上
	12 卒業生或いは卒園生（保護者）との連携強化
	13 地域連携の充実（地域に根ざした学園づくり（Kobe Tokiwa Community））

<b>大 学</b>	1 建学の精神に基づいた次世代に対応し得る人材養成
	2 建学の精神に基づく専門職業人養成のための基盤構築
	3 意欲ある多様な学生の受入れ
	4 IRを活用した戦略的な学生募集の強化
	5 三つの方針（「卒業認定・学位授与の方針」「教育課程編成・実施の方針」「入学者受入れの方針」）を踏まえた学修支援体制の確立
	6 学修成果の保証と充実した学修機会の提供
	7 FD（ファカルティ・ディベロップメント）による教育力の向上
	8 ICTを活用した学修方法の更なる充実
	9 激甚災害を想定した学修環境及び学修方法の整備・検討
	10 学修成果・教育成果等の積極的な情報公表
	11 基盤教育の充実
	12 学生個々の能力を引き出すための教育プログラム（テラーメイド教育）の構築
	13 多様で柔軟な教育プログラムの検討・実施（リカレント、地域連携、多職種連携、リメディアル教育など）
	14 学園内高大連携の充実
	15 就職支援を含む学生支援体制の強化
	16 多様で柔軟な教育研究体制の構築
	17 社会貢献を目的とした教育機関としての知財の提供
	18 地域連携の充実
	19 国際交流の充実
	20 自主的な自己点検・評価、並びに外部認証評価の有効活用
	21 上記1～20の計画を踏まえた学部・学科、及び短期大学部の特色化

高等学校	1	建学の精神に基づき、現代社会に生きる女性にふさわしい知性・徳性・豊かな人間性を備えた生徒の育成
	2	基礎・基本の学力定着により自ら判断し、行動できる生徒の育成
	3	科・コースの特色を活かした進路指導の充実
	4	豊かな人間性を育む多様な学習活動の充実

幼稚園	1	豊かな心や生きる力の基礎を培う育む
	2	健康な心と体づくり
	3	保護者や大学・地域との連携や協力体制強化と子育て支援の充実
	4	安心・安全な幼稚園づくり
	5	意欲的に保育実践・研究に取り組む教員育成